



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学科名	心理・福祉学部 社会福祉学科
書名	冒険の書 AI時代のアンラーニング
著者名	孫泰蔵[著]／あけたらしろめ[挿絵]
出版社名	日経BPマーケティング
推薦書評 コメント (50字～200字)	なぜ学校に行くのか？なぜ勉強するのか？ただ何となく世の中の流れに従ってきたことに対して、未来を見据えながら考えることができる本です。教育関係に携わりたいと思っている学生、人生をじっくり考えたい学生にオススメの本です。
所在	6F開架閲覧室
請求記号	370.4/So41
資料ID	14047611



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学科名	心理・福祉学部 社会福祉学科
書名	古くてあたらしい仕事
著者名	島田潤一郎
出版社名	新潮社
推薦書評 コメント (50字～200字)	嘘をつかない。裏切らない。ぼくは具体的なだれかを思って本をつくる。それしかできない。転職活動で50者連続不採用、従兄の死をきっかけに33歳で一人出版社を起業した。編集未経験から手探りのほんづくり。たったひとりで全部やる、小さな仕事だからできること。「夏葉社」の10年が、これからの働き方と本の未来を伝えてくれます。読みやすい文章で筆者の思いが伝わってきます。
所在	6F開架閲覧室
請求記号	023/Sh36
資料ID	14047433



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学科名	心理・福祉学部 社会福祉学科
書名	文読む月日 [上・中・下巻] (ちくま文庫)
著者名	レフ・トルストイ[著]／北御門二郎[訳]
出版社名	筑摩書房
推薦書評 コメント (50字～200字)	1日1章とし、1年366日、、古今東西の総勢170名にもものぼる聖賢の名言を日々の糧となるよう結集・結晶させたもの。自分の誕生日からひもといてみるのも面白いでしょう。どんな名言が書かれているでしょうか。お楽しみに。
所在	5F開架ポピュラーライブラリー
請求記号	BK
資料ID	<上>14047441 <中>14047450 <下>14047468



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学科名	心理・福祉学部 社会福祉学科
書名	つながりの作法—同じでもなくちがうでもなく—
著者名	綾屋紗月、熊谷晋一郎
出版社名	日本放送出版協会
推薦書評 コメント (50字～200字)	アスペルガー症候群と脳性まひというそれぞれの障害によって、世界や他者との「つながり」に困難を抱えて生きてきた二人の障害当事者が、人と人が「互いの違いを認めた上でなお、つながるために必要な条件とは何か」という現代社会の最も根源的な課題を問う書物です。福祉を学ぶ学生の必読書といえるでしょう。
所在	自動書庫
請求記号	369.27/A98
資料ID	13083444



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学 科 名	心理・福祉学部 社会福祉学科
書 名	病気と治療の文化人類学（ちくま学芸文庫）
著 者 名	波平恵美子
出版社名	筑摩書房
推薦書評 コメント (50字～200字)	どれほど科学技術が発達しようと治らない病気はある。だからこそ人間は病気に強い関心を抱き、さまざまな意味づけを行ってきた。民俗医療や治療儀礼、宗教・民間信仰・シャーマニズムはどのように病気と関わってきたのか。文化と社会における病気に焦点をあてて「医療人類学」的視点から、病気を捉えている。「病マケ」と言われる家筋への差別構造等、多様な民族史的事例が紹介されている。
所 在	6F開架閲覧室
請求記号	387/N47
資料ID	14047476



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学科名	心理・福祉学部 社会福祉学科
書名	たぬきババアとゴリおやじ —俺とおやじとおふくろの昭和物語
著者名	毒蝮三太夫
出版社名	Gakken
推薦書評 コメント (50字～200字)	聖徳大学の社会福祉学科客員教授である毒蝮先生の著書です。「おれとおやじとおふくろの昭和物語」とサブタイトルに書いてあるとおり、激動の昭和を生き抜いた「毒蝮一家」のファミリーヒストリーです。ユーモアたっぷり、それでいてしみじみとした箇所も多く、昭和初期の東京下町の人情溢れる生活が浮かんできます。
所在	7F開架閲覧室
請求記号	779.9/D83
資料ID	14047603